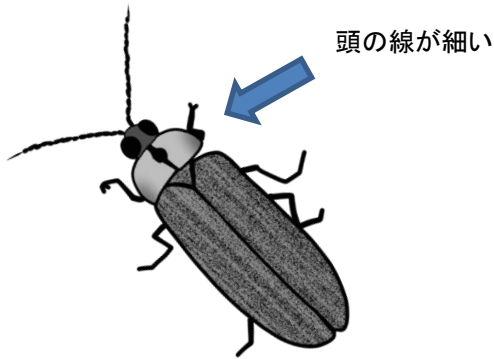


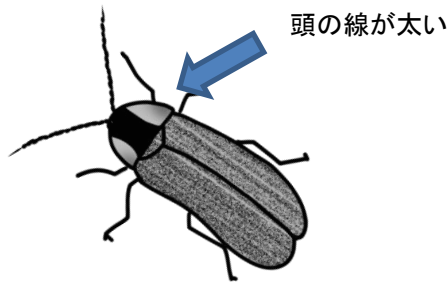
光で見分けよう姫路で見られるぶちホタル図鑑



ゲンジボタル (成虫が見られる季節5月末から6月中旬)

ホタルと言えばこれ！上流の川ぞいで見られる。体長が15-20mmと大きいので、すぐわかる。頭の線は細い。

●光り方は、ポーとゆっくり光ってゆっくり消える。西日本のホタルはせっかちで2秒に一回光るんだよ。(東日本は4秒に一回なのだ。)

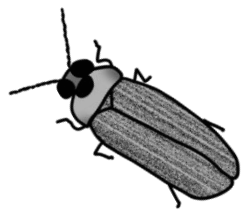


ヘイケボタル (成虫が見られる季節6月初旬から6月下旬)

ため池のまわりで見られるホタル。体長が10mmとかなり小さい。頭に太い黒い線があったらこのホタル。

●光はとても弱い、光り方がとても早いスピードでパツパツパツパツと続けて点めつする。

昔の武将から名前がついている。ゲンジボタルは源氏。ヘイケボタルは平家と言う武将から名前がついているんだ。



ヒメボタル (成虫が見られる季節6月下旬から7月下旬)

水辺から離れた竹やぶやスギ林で見られるホタル。体長が6mmと一番小さい。頭に丸い黒い模様がある。

●体は小さいのに光が一番強い。間隔は1秒くらいで、ゲンジボタルのようにゆっくり光るのでなくて、パツと強く光って、パツと消える。